当財団は、横浜市内の大学や研究機関で研究に携わる方々の研究活動に対する助成を行うことにより、横浜市における学術研究活動の振興を図り、もって広く社会の学術・文化の発展に寄与しております。平成9年に創設されて以降、当財団の助成活動に対する関係者の理解も年々深まり、着実にその成果を上げてきております。

これまでに当財団(旧法人を含む)は、延べ896名の研究者に対し、総額1億8,200万円余の助成活動を行ってまいりました。2023年度におきましては、研究助成26名、出版刊行助成4名、海外渡航費助成19名について助成を行いました。

学術及び教育の振興を図る人材の育成や研究基盤の整備は、わが国のみならず国際的な経済の発展にも重要です。しかしながら、度重なる異常気象の発生や感染症のまん延、国際的な紛争の長期化による物価高に直面している昨今では、国や地方自治体による研究への支援は潤沢とはいえません。特に、経済的利益に直結しないような基礎的な研究や開発に必要な経費は削減される傾向にあります。

当財団は、横浜という国際都市に芽吹き、社会的に強く求められる研究活動や、新時代に向けた先駆的・独創的な研究活動または社会的要請の強い研究活動に対して、 充実した支援活動を進めていく所存です。

ご承知のとおり、運用資金に対する利回りは低下しており、このままでは基金の原資はいずれ枯渇することとなります。研究者に対する助成活動の必要性と意義を認識され、できるだけ多くの後続研究者たちが永続してその恩恵に浴することができるよう、当財団へのご寄附をお願いできれば大変幸いです。

このたび、2023年度に助成を行った研究活動の成果を取りまとめた『2023年度助成研究等報告書』を刊行いたしました。ご高覧いただき、今後の研究活動の一助としていただけますようお願い申し上げます。

目次

研究助成

<人文社会科学>

横浜育ちの「フィリピン系移民第二世代」をアート的行為から知るための方法論研究
: ヨコハマという「風土」に着目して・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
镇从中亚八十八十属即中任云人七明九件。
南部杜氏による松尾大神碑建立―醸造祖神崇敬と経済性―・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科・博士後期課程 丹羽 英二
ワークモチベーションと上司からの被受容感・被拒絶感からみたメンタルヘルス
一ホワイトカラーの不本意型非正規雇用労働者に注目して一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
神奈川大学大学院人間科学研究科・博士前期課程 前田 亜樹
イッポンゾリ(テゾリ)の形状と暮らし・生業との関係に関する調査・・・・・・・ 1
神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科博士前期課程 黒木 祐香
ファンコミュニケーションの成立・不成立における共通基盤化、間主観性とラポール・レポ 17 ートトークに関する研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
一トトーグに関する研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 横浜市立大学大学院都市社会文化研究科・客員研究員 抽冬 紘和
都市のコンパクト化とマンションの立地に関する研究・・・・・・・・・・・・・ 2
横浜市立大学大学院都市社会文化研究科・博士後期課程 川原 伸朗
地域の情報発信を中心とした中国語中級教材作成についての研究・・・・・・・・・ 2:
横浜市立大学国際総合科学群・非常勤講師 杜 軼文
課題達成談話における協力体制構築の日米研究
―アイデア提案場面での教師・学生の言語的振る舞いに注目して―・・・・・・・・・・2
横浜市立大学国際教養学部非常勤講師 新家 理沙
放課後児童クラブに通う児童の地域との関わりからみる地域愛着に関する研究
—児童と第三の大人との接触に着目して—・・・・・・・・・・・・・・ 3:
横浜市立大学大学院都市社会文化研究科・博士前期課程 佐藤 歩美
知覚リスクに対するユーザー生成型と企業主導型コンテンツの影響
―オンラインショッピングを対象とした考察―・・・・・・・・・・・・・・3
横浜市立大学大学院国際マネジメント研究科・博士前期課程 オウ テイテイ
環境ラベルをとりまくマーケティングとパーセプションギャップ
: 水産エコラベルを対象とした実証研究・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
横浜市立大学国際商学部・准教授 柴田 典子

く自然科学> 樹脂製玉軸受における回転トルクとアキシアル荷重および回転速度との関係・・・・・・・ 関東学院大学理工学部・准教授 堀田 智哉 転写制御因子 BRD4 の立体構造に立脚した中分子すい癌治療薬の開発・・・・・・・・・・・ 49 横浜市立大学大学院生命医科学研究科・助教 小沼 剛 53 横浜市立大学生命ナノシステム科学研究科生命環境システム科学専攻・准教授 丸山 大輔 神奈川大学理学部・特別助教 越智 拓海 63 横浜市立大学理学部・特任助教 林 華子 く医 学> 血液中 RNA による乳癌化学療法副作用予測因子に関する探索的研究・・・・・・・・・・・・ 67 横浜市立大学附属病院消化器腫瘍外科学・助教 押 正徳 術後急性期における鎮痛薬の投与タイミングによる鎮痛効果の検討 71 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻看護生命科学分野・博士前期課程 近藤 友美 免疫チェックポイント阻害薬による心臓有害事象に対する新規バイオマーカーの開発・・・・ 75 横浜市立大学医学部循環器内科 助教 峯岸 慎太郎 79 横浜市立大学医学部附属病院麻酔科・講師 東條 彩子 神奈川県立がんセンター・任期付研究員 関原 和正 神奈川県内の診療所におけるプロポフォールによる血管痛の実態 87 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻生命科学研究分野・博士後期課程 須田 千啓 腫瘍由来血中遊離遺伝子による新規個別化バイオマーカーの確立と薬剤耐性化機序の解 91 横浜市立大学附属市民総合医療センターがんゲノム診療科ゲノム検査部・助教 杉森 95 横浜市立大学附属市民総合医療センター・消化器病センター内科 露木 翔

横浜市立大学大学院医学研究科医科学専攻・指導診療医 土屋 洋省

マウスモデルを用いた淡明細胞型腎癌の発生機序の解明・・・・・・・・・・・・ 10)3
横浜市立大学大学院医学研究科・博士後期課程 川浦 沙知	
▗▎▖░▛▔▗▗▗▘▗▙▗▃▙ ▗▎▗░▛▔▗▗▗▀▗▜▃▗▃▙	
出版刊行助成	
タイ鉄道の凋落と復権 1975~2015 年・・・・・・・・・・・・・・・・ 107	7
横浜市立大学国際教養学部・教授 柿崎 一郎	
大江卓の研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10 フェリス女学院大学国際交流学部・教授 大西 比呂志	19
フェックダ子院八子国际文派子 印・教授 人四 比古心	
外国人住民が団地に住み続ける意味—神奈川県 X 団地のビフォア/アフターコロナ・・・・ 11	1
横浜市立大学国際教養学部・教授 坪谷 美欧子	
「該事の自由」の成立由 1050 年代マオリカの図事校長し出版者	2
「読書の自由」の成立史——1950 年代アメリカの図書館員と出版者・・・・・・・・・ 11 鶴見大学文学部・講師 小南 理恵	3
ちゅうしょ はいかい はい	
Ŷ ゠ ▄▎▆▖▄▘▆▖▗▘	
海外渡航費助成	
第 29 回経済学・ファイナンス国際学会・・・・・・・・・・・・・・・・ 11:	5
横浜市立大学大学院国際マネジメント研究科・教授 中園 善行	
GLYCO26 シンポジウム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 117	7
横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科・博士後期課程 大川 眞裕香	/
では、ログラン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン	
第 11 回腰部骨盤帯痛国際会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 119	9
桐蔭横浜大学大学院スポーツ科学研究科・修士課程 田中 聡子	
第 13 回木質構造に関する国際会議 2023・・・・・・・・・・・・・・ 12	1
第 13 回不負牌追に関する国际会議 2023 * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	1
では、日本人子がおり 17 · フェンの元的 1920の元章 千足 カス	
第 10 回アジア-太平洋 NMR シンポジウム・・・・・・・・・・・・・ 12:	3
横浜国立大学大学院理工学府化学・生命系理工学専攻・博士前期課程 北口 暁士	
第 10 回アジア-太平洋 NMR シンポジウム・・・・・・・・・・・・・・・ 12:	5
第 10 回アンア-太平洋 NMR シンホンウム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
快次国立人于人于风华工于州心于 工业水华工于寻找 诗工的别体性 如小 心子	
カンボジアにおける3大感染症検査と治療薬の受容の現状と課題	
- 市場に依拠した公的財源である航空券連帯税による市場ベースのアプローチは裨益者	
の 行動変容を促せるのか - ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12'	7
横浜市立大学大学院都市社会文化研究科・博士後期課程 唐 語思	
第 29 回経済金融統計学会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13	1
横浜市立大学国際商学部・非常勤講師 丹後 健人	1
Section 1 to 1	

第 35 回 ヨーロッパセンサ会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		133
関東学院大学大学院工学研究科・博士後期課程 舒	聖	
第 11 回 腰部骨盤帯痛国際会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		135
桐蔭横浜大学大学院スポーツ科学研究科・修士課程 小泉	連	
第 26 回国際結晶学連合会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		137
横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科・助教 鈴木	凌	
第 26 回国際結晶学会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		139
横浜国立大学大学院環境情報学府・博士前期課程 定塚	涉	
第 75 回計量経済学会ヨーロッパミーティング 2023・・・・・・・・・・・・・	• •	141
横浜市立大学国際商学部・准教授 中村	祐太	
第 35 回 ヨーロッパセンサ会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· ·	145
関東学院大学理工学部・教授 柳生	俗筀	
第 48 回リーズ・リヨントライボロジーシンポジウム・・・・・・・・・・・・・・		147
関東学院大学大学院工学研究科・博士前期課程 石井	亮太	
第 48 回 トライボロジーに関するリーズ-リヨン シンポジウム・・・・・・・・・		149
関東学院大学大学院工学研究科・博士後期課程 三和	怜央	
第 48 回リーズリヨン トライボロジーシンポジウム・・・・・・・・・・・・・	• •	151
関東学院大学大学院工学研究科・博士前期課程 西澤	圭悟	
シャーブルック大学での研究滞在・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		153
横浜国立大学大学院工学研究院日本学術振興会·特別研究員 PD 福嶋	岳	
米国電気化学会第 244 回大会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• •	155
横浜国立大学大学院工学研究院・准教授 松澤	幸一	